



6月のおすすめ絵本



梅雨

「カエルのおんがくたい」
刀根 里衣／文

雨がたくさん降っています。退屈したカエルは、カエルの音楽隊を組んで、みんなを元気づけることに。

音楽隊がいろいろな場所で演奏をしていると、トリがやってきて、雲にくるまって寝ている太陽を起こしてほしいと言って…。



「あかちゃんかたつむりのうち」
いとう せつこ／ぶん

生まれたばかりのあかちゃんかたつむりは、おなかぺこぺこ。葉っぱや花をたくさん食べます。

すると、てんとうむしに、食べ過ぎると背中のおうちに入れなくなると言われ、あかちゃんかたつむりは心配になってしまい…。



6/17 父の日

「ながぐつくとあまがさちゃん」
中川 ひろたか／文

ながぐつくと、あまがさちゃんは、雨の多い6月にうまれました。ぼくたち、出かける時は、いつもいっしょ。きまって、雨の日。そりゃ、そうか。

ぼくはあまがさちゃんが歌う雨の歌が大好き。歌に合わせて、ステップふんじゃうんだ。

その時、向うから大きなトラックがやってきて……。



「あいたくなっちまったよ」
きむら ゆういち／作

おいしそうな子ねずみを見つけたやまねこ。舌なめずりをして近づくやまねこの前に、よれよれの父ちゃんねずみが現れます。

やまねこの気持ちはだんだん変わって行って……。

大迫力の「お父さん絵本」です。



「おとうさんぼくおさかなつったよ！」
いりやま さとし／著

まだ、空にお星さまがいる、明け方。くまのぼうやは、お父さんと一緒に、魚釣りに出発しました。

川につくと、お父さんは魚の釣り方を教えてくれました。ぼうやは教えてもらった通りにしましたが、いくら待っても魚は釣れません。

「お魚釣りって、むずかしいな……」と思っていると……。



「ダダダダディーマン」
みやにし たつや／作

日曜日の朝、ぼくは、ダディーマンのテレビを見ていた。ダディーマンは、どんな怪獣がきても助けてくれる、カッコいいヒーロー。

一方、ぼくのお父さんは、いつもドジばかり。お父さんもダディーマンみたいだったらいいのにな。でも、お父さんは本当は……。

3つのお話を収録しています。

